

骨折リエゾンサービスに関するご案内

国際医療福祉大学塩谷病院では、骨折リエゾンサービス（通称 FLS：Fracture Liaison Service）という取り組みを行っております。このサービスは、骨粗鬆症と診断された患者様、大腿骨近位部骨折や椎体骨折をされた患者様、その他の脆弱性骨折をされた患者様に対して、骨折を予防しいつまでも元気で健やかな生活を送っていただくために、治療の継続をフォローさせていただく多職種連携のシステムです。当院では医師だけでなく、看護師、薬剤師、放射線技師、管理栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなどが所属し、様々な分野から骨折を予防するチームとなっています。全国的にも多職種連携の骨折予防チームは注目されており、当院 FLS は栃木県北地域初のチームとして 2022 年 4 月 1 日より運用を開始致しました。

1. 躯幹 DEXA 法による骨密度検査が可能です

様々な骨密度の検査方法がありますが、日本骨粗鬆症学会などが提唱する「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン」では躯幹 DEXA 法（X 線による腰椎、大腿骨の骨密度測定）が推奨されております。

2. 受診当日に検査・結果説明が可能です

混雑状況により多少前後する場合がありますが、撮影から解析まで約 30 分程度です。当日に検査と結果説明が可能ですので、受付窓口や担当医にお気軽にご相談ください。

3. 様々な治療方法が選択可能です

当院では様々な骨粗鬆症治療薬を採用しており、患者様それぞれに合わせた治療薬の選択が可能です。また薬に頼らない運動療法や栄養指導による治療も相談可能です。

4. かかりつけ医での治療継続が可能です

地域の開業医の先生方と連携しており、お近くの診療所で治療継続が可能です。副作用がないことを確認した後に、紹介させていただきます。通院負担の軽減になり、治療継続率の向上につながります。また当院の外来混雑緩和、救急指定病院としての機能維持にご協力お願い致します。

<個人情報取り扱いについて>

患者様に関する個人情報については、当院においてデータベースとして登録され、厳重に管理されます。今後の医療の発展を目的として研究や学会発表などに使用する際は、患者様個人が特定出来ないよう匿名化して使用します。

また、お渡しした「再骨折予防手帳」に基づいて、定期的に当院のスタッフが電話で、健康状態や治療の内容についてお伺いする場合があります。

不都合がある場合には患者様の申し出により登録の解除は可能で、途中でお断りになられても、治療に不利益になることは一切ありません。